

現地
開催

2024年度 近畿産業保健看護部会 定例研修会

産業保健看護専門家制度研修 単位申請中

講演会

13時～15時15分

産業保健現場でのデータ活用術

講師 金森 悟 先生

帝京大学大学院公衆衛生学研究科准教授
東京医科大学公衆衛生学分野 客員研究員

グループ討議で
会員同士の交流も
深まります

産業保健師としての経験と学んできた研究スキルを活かし大学院や様々な勉強会でご活躍されている金森先生より、データを活用した保健活動の進め方についてわかりやすくご講演いただきます。グループワークでは、仮説の設定やそれを踏まえた評価の方法について実際に手を動かしながら実施、共有します。講師の先生からフィードバックいただくことで、課題解決に必要な具体的方法を見つける貴重な機会です。参加する皆さんと一緒に学び、実践での業務に生かしていきましょう。是非ご参加ください。 ※参加者のパソコンの持ち込み不要ですが、持ち込みしてもOKです

懇談会

15時30分～16時50分

問われる産業保健看護職の真価 ～コアバリューとコアコンピテシーとは～

講師 住徳 松子 先生 日本産業衛生学会産業保健看護部会副部会長

- ◆ 日時 2025年1月25日（土） 13時～17時
- ◆ 場所 マイドーム大阪 第1・2会議室
- ◆ 参加費 産業保健看護部会会員 無料
日本産業衛生学会会員 1000円
非学会員 3000円
- ◆ 定員 100名（先着順） * 定員になり次第締め切らせていただきます
- ◆ 申込み 12月上旬にホームページまたはメルマガにて送付

講師ご略歴

金森 悟 先生

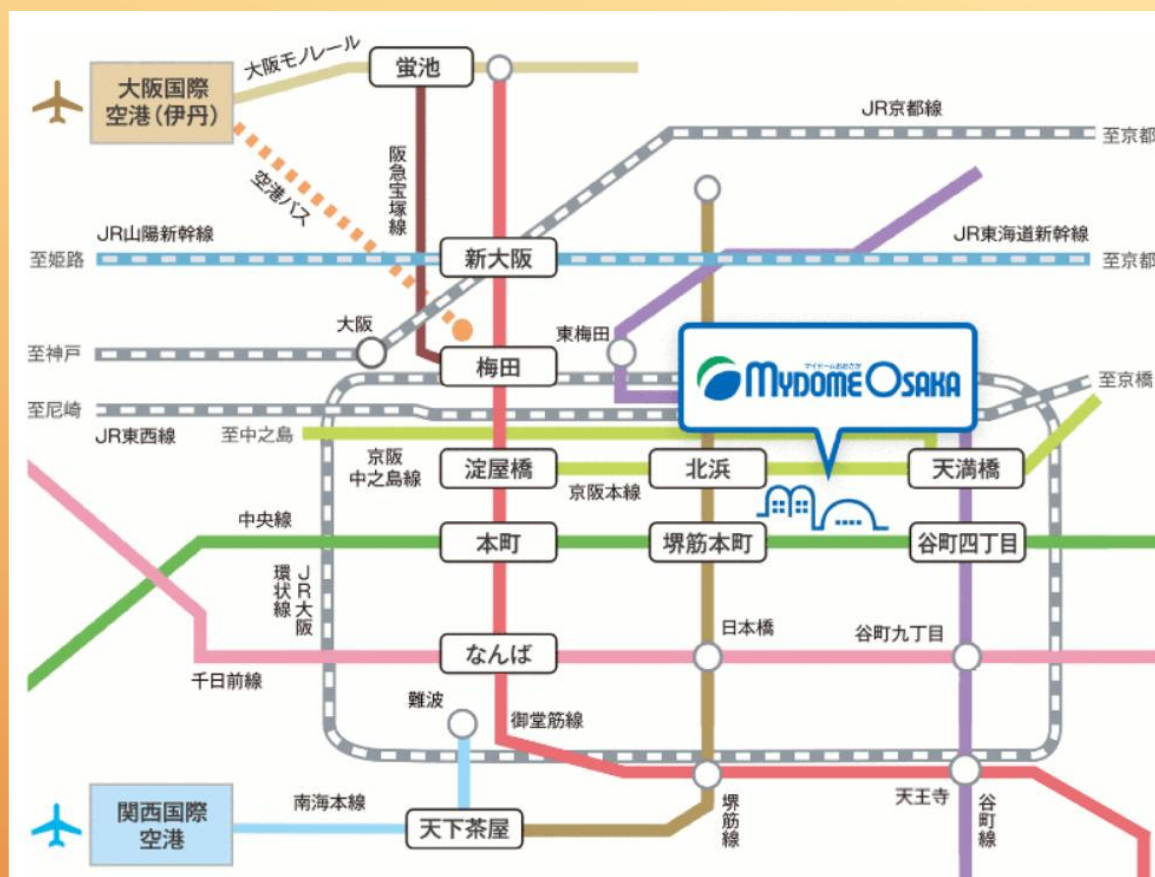
帝京大学大学院公衆衛生学研究科准教授
東京医科大学公衆衛生学分野 客員研究員



順天堂医院で看護師、順天堂大学医療看護学部看護学科で助教
伊藤忠テクノソリューションズ株式会社で保健師、東京女子医科大学看護学部で
講師を経て現職
その間、早稲田大学大学院スポーツ科学研究科修士課程修了、東京医科大学
公衆衛生学分野博士課程修了

著書に、産業保健と看護2024年春季増刊にて刊行された
「逆引きで問題解決！ あるある事例から学ぶ産業保健現場のデータ活用術」
(メディカ出版) 等

【マイドーム大阪】会場アクセス



Osaka Metro 堺筋線「堺筋本町」駅の12号出口から 徒歩6分
Osaka Metro 中央線「堺筋本町」駅の1号出口から 徒歩6分
Osaka Metro 谷町線「谷町四丁目」駅の4号出口から 徒歩7分
京阪電鉄「天満橋」駅の東改札口から 徒歩10分

アクセス：堺筋本町駅から | マイドームおおさか (mydome.jp)
<https://www.mydome.jp/mydomeosaka/access/>